

第16回(平成7年度)研究助成金, 海外派遣・招聘補助金受領者

I 癌研究助成金 (1件100万円, 2件, 総額200万円)

- 「制癌性抗生物質アセトマイシンの構造活性相関とエステラーゼ耐性発現への新しい試み」
(岡山理大・理・教授) 上 西 潤 一
- 「癌化学塞栓療法における機能性塞栓材料としての温度感受性, 磁気感受性リポソーム」
(富山医薬大・薬・教授) 上 野 雅 晴
(応募件数 4件)

II 研究助成金 (1件80万円, 10件, 総額800万円)

- 「制癌抗生物質フレデリカマイシンAの全合成研究」 (阪大・薬・助手) 赤 井 周 司
- 「生体内活性型ビタミンD量を調節する酵素遺伝子の解析: くる病及び骨粗鬆症を予知する遺伝子診断法の確立への基礎的研究」 (阪大・薬・助手) 伊 東 進
- 「生体機能を応用した変性タンパク質の効率的な再生に関する研究」
(九大・大学院・薬学研究科・助教授) 植 田 正
- 「糖尿病態時におけるドパミン神経系の機能変化」 (星薬大・講師) 亀 井 淳 三
- 「O-グリコシド型糖鎖の生合成の開始機構に関する研究」 (京都産業大・工・助教授) 黒 坂 光
- 「酵母菌の細胞質膜の脂質から再構成したりポソーム膜のエタノールによる指組み構造膜の形成に関する研究」 (国立衛試・主任研究官) 小 松 裕 明
- 「芳香族メタルアート錯体を用いる合成反応」 (東北大・薬・助教授) 根 東 義 則
- 「ATP依存性プロテアーゼ複合体の活性制御機構と生理機能の解析」
(北大・薬・助教授) 沢 田 均
- 「中枢解毒機構としての血液脳関門排出輸送機能解析」 (東大・薬・助教授) 寺 崎 哲 也
- 「ヒトにおける薬物代謝酵素の遺伝的多型性」 (北大・薬・助教授) 横 井 毅
(応募件数 47件)

III 研究者の海外派遣補助金 (1件40万円以内, 7件, 総額210万円)

(前期)

第2回汎アフリカ環境変異原学会コンファレンス

- 「環境変異原, がん原物質のリスク評価」1996.1.23~25 南アフリカ・ケープタウン
(岡山大・薬・教授) 早 津 彦 哉
- 「第9回セカンドメッセンジャーとリン酸化蛋白質に関する国際会議」
1995.10.27~11.1 米国・ナッシュビル (東北大・薬・助手) 古 川 賢 一
(応募件数 5件)

(後期)

- 「第12回国際生物物理学会」1996.8.11~16 オランダ・アムステルダム
(国立衛試・主任研究官) 小 松 裕 明
- 「第4回化学と関連現象に対する磁場効果・スピン効果に関する国際シンポジウム」
1996.8.18~24 ロシア・ノボシビルスク (広島大・理・助教授) 谷 本 能 文
- 「第20回高性能液相分離国際シンポジウム」1996.6.16~21 米国・サンフランシスコ
(武庫川女子大・薬・教授) 萩 中 淳
- 「第15回国際ラマン分光学会議」1996.8.11~16 米国・ピッツバーグ
(東北大・薬・助手) 橋 本 慎 二
- 「第20回高性能液相分離国際シンポジウム」1996.6.16~21 米国・サンフランシスコ
(神戸薬大・薬・講師) 馬 場 嘉 信
(応募件数 7件)

IV 海外からの研究者招聘補助金 (1件50万円以内, 2件, 総額90万円)

「日本薬学会第116年会」1996.3.27～29 金沢 (米国・ミシシッピ大・医・教授) インカンホー

「第23回日本毒科学会学術年会」1996.7.24～26 福岡

(米国・国立健康科学研・国立ガン研・主任) フランク J. ゴンザレス
(応募件数3件)